



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ASIAN STAR

コード番号 8946 URL <http://www.asian.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小坂 竜義

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 田中 忍

TEL 045-324-2444

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	840	△55.7	30	△80.0	26	△83.8	15	△89.3
26年12月期第3四半期	1,898	136.7	153	73.8	163	158.9	143	145.2

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 6百万円 (△95.8%) 26年12月期第3四半期 160百万円 (174.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	1.02	0.99
26年12月期第3四半期	11.94	11.12

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年12月期第3四半期	2,683		1,613		59.9	101.00
26年12月期	2,017		946		46.7	72.12

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 1,608百万円 26年12月期 941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	0.00	—		
27年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,444	△33.2	67	△55.6	59	△66.2	47	△65.4	3.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	16,008,200 株	26年12月期	13,138,200 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	83,200 株	26年12月期	83,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	15,031,410 株	26年12月期3Q	11,982,473 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づき四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年1月1日～平成27年9月30日）における我が国経済は、輸出・生産面に新興国経済の減速の影響が見られるものの、家計や企業において所得から支出への前向きな循環メカニズムはしっかりと作用し続けており、景気は緩やかな回復を続けていくとみられております。しかしながら、欧州債務問題の今後の展開、新興国・資源国の経済動向などのリスク要因により、今後の日本経済が左右される可能性は継続しているものと思われま

す。当社グループが属する不動産業界におきましては、首都圏マンション供給戸数、平均価格共に前年同期と比べ増加傾向にあり、不動産市況は底堅く推移しているものと思われま

す。このような事業環境のもと、当社グループは不動産管理事業を事業領域の中心に据え、それに関連する不動産仲介事業、不動産賃貸事業の更なる収益向上を目指してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は840百万円（前年同四半期比55.7%減）、営業利益30百万円（前年同四半期比80.0%減）、経常利益26百万円（前年同四半期比83.8%減）、四半期純利益15百万円（前年同四半期比89.3%減）となりました。

（不動産販売事業）

中古マンション、新築戸建て、土地などの引渡しを完了し、売上高は77百万円（前年同四半期比92.7%減）、営業利益は8百万円（前年同四半期比91.7%減）となりました。

（不動産管理事業）

中核事業としてさらなる収益向上を目指してまいりましたが、前期において全株式を譲渡し、連結除外となった会社の計上分を補いきれず、売上高は389百万円（前年同四半期比6.5%減）、営業利益は158百万円（前年同四半期比6.8%減）となりました。

（不動産賃貸事業）

当社所有不動産の賃貸稼働率の維持に努めるとともに、収益性の低いサブリース案件を縮小したことから、売上高は254百万円（前年同四半期比8.9%減）、営業利益は39百万円（前年同四半期比8.4%増）となりました。

（不動産仲介事業）

積極的な営業活動を行うことで業容の拡大を図り、売上高は118百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は12百万円（前年同四半期比114.6%増）となりました。

（不動産ファンド事業）

前期にファンド対象であったビジネスホテルを売却したことから、当期における不動産ファンド事業は休止状態となり、売上高・営業利益とも生じませんでした（前年同四半期売上 35百万円、営業利益 14百万円）。

（その他の事業）

売上高はなく、営業損失が0百万円となりました（前年同四半期売上 1百万円、営業損失 0百万円）。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ666百万円増加し、2,683百万円となりました。これは主に現金及び預金が148百万円、販売用不動産が268百万円、仕掛販売用不動産が201百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ0百万円減少し、1,070百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ666百万円増加し、1,613百万円となりました。これは主に平成27年3月における第三者割当増資により資本金、資本準備金が各々330百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間に計上いたしました売上及び各区分利益は、その進捗率において平成27年2月16日に公表いたしました「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」における業績予想を下回っておりますが、第4四半期連結会計期間において土地等の引き渡しによる不動産販売事業の売上が見込まれております。そのため、第4四半期連結会計期間の業況を慎重に見極めたく、現時点では業績予想の変更はないものいたします。業績予想を修正する必要があると判断した場合には、速やかに開示いたします。

なお、実際の業績等は、業況の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社が100%出資を行う合同会社TYインベスターズを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。また、第1四半期連結会計期間において、一般社団法人GFトラストワン及び合同会社GFインベスターズワンは清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

さらに第2四半期連結会計期間より、連結財務諸表に与える影響が大きくなってきたことから、陽光智寓（香港）公寓管理有限公司及びその子会社である上海陽光智寓公寓管理有限公司を連結の範囲に含めております。

平成27年9月30日現在において、当社グループは、当社及び連結子会社7社により構成されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	827,025	975,428
受取手形及び売掛金	58,088	61,874
商品及び製品	6,528	6,429
販売用不動産	22,625	291,379
仕掛販売用不動産	13,227	214,664
原材料及び貯蔵品	2,361	2,451
その他	46,438	56,494
貸倒引当金	△25,437	△16,083
流動資産合計	950,857	1,592,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,935	38,935
減価償却累計額	△21,542	△23,432
建物及び構築物 (純額)	17,393	15,503
車両運搬具	6,208	6,113
減価償却累計額	△4,970	△5,518
車両運搬具 (純額)	1,237	594
工具、器具及び備品	50,985	41,731
減価償却累計額	△46,721	△30,653
工具、器具及び備品 (純額)	4,263	11,077
土地	12,451	40,341
リース資産	14,012	2,899
減価償却累計額	△11,355	△676
リース資産 (純額)	2,657	2,222
有形固定資産合計	38,003	69,740
無形固定資産		
のれん	166,059	153,189
その他	112	516
無形固定資産合計	166,171	153,705
投資その他の資産		
投資有価証券	291	280
長期貸付金	4,785	4,785
繰延税金資産	4,585	3,916
投資不動産	1,008,419	1,010,753
減価償却累計額	△202,254	△212,631
投資不動産 (純額)	806,165	798,121
その他	51,541	65,436
貸倒引当金	△5,266	△4,785
投資その他の資産合計	862,103	867,755
固定資産合計	1,066,278	1,091,200
資産合計	2,017,136	2,683,837

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,191	10,396
短期借入金	29,000	55,000
1年内返済予定の長期借入金	43,500	63,516
前受金	145,976	139,783
未払法人税等	7,568	6,858
賞与引当金	3,914	1,509
繰延税金負債	482	1,249
預り金	298,266	301,087
その他	70,520	58,227
流動負債合計	613,419	637,627
固定負債		
長期借入金	124,550	118,276
退職給付に係る負債	20,466	19,336
長期預り保証金	301,606	292,255
その他	10,563	2,909
固定負債合計	457,186	432,777
負債合計	1,070,606	1,070,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,442,068	1,772,118
資本剰余金	1,417,508	1,747,558
利益剰余金	△1,851,617	△1,836,292
自己株式	△99,912	△99,912
株主資本合計	908,047	1,583,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	10
為替換算調整勘定	33,451	24,939
その他の包括利益累計額合計	33,472	24,950
新株予約権	5,010	5,010
純資産合計	946,530	1,613,432
負債純資産合計	2,017,136	2,683,837

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,898,038	840,062
売上原価	1,487,721	531,192
売上総利益	410,316	308,869
販売費及び一般管理費	257,010	278,279
営業利益	153,306	30,589
営業外収益		
受取利息	255	7,458
還付消費税等	26,784	14
貸倒引当金戻入額	3,210	8,644
その他	11,212	4,570
営業外収益合計	41,462	20,688
営業外費用		
支払利息	17,267	8,469
支払手数料	2,997	13,327
新株発行費	1,596	2,382
新株予約権発行費	9,060	—
その他	776	748
営業外費用合計	31,698	24,927
経常利益	163,070	26,350
特別損失		
関係会社株式売却損	13,725	—
特別損失合計	13,725	—
税金等調整前四半期純利益	149,345	26,350
法人税、住民税及び事業税	5,989	9,560
法人税等調整額	335	1,465
法人税等合計	6,325	11,025
少数株主損益調整前四半期純利益	143,020	15,324
少数株主利益	—	—
四半期純利益	143,020	15,324

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	143,020	15,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,713	△10
為替換算調整勘定	14,574	△8,511
その他の包括利益合計	17,288	△8,522
四半期包括利益	160,308	6,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,308	6,802

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年3月27日付で、徳威国際発展有限公司及び香港富心国際有限公司より第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が330,050千円、資本準備金が330,050千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,772,118千円、資本準備金が1,747,558千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	不動産 ファンド 事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,052,501	416,495	279,734	112,906	35,200	1,896,838	1,200	1,898,038	—	1,898,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,084	—	720	—	8,804	—	8,804	△8,804	—
計	1,052,501	424,579	279,734	113,626	35,200	1,905,642	1,200	1,906,842	△8,804	1,898,038
セグメント利益又は 損失(△)	103,054	170,125	36,740	5,668	14,062	329,651	△29	329,621	△176,315	153,306

(注) 1. 「その他」の区分には、貸金業、設計監理事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△176,315千円は、セグメント間取引消去△8,804千円、各セグメントに配分していない全社費用△167,511千円であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する事項

第1四半期連結会計期間において、柏雅資本集団控股有限公司 (Belgravia Capital Group Holdings Limited) (香港) の株式の取得により、当該会社及び当該会社の子会社、孫会社である柏雅酒店管理(上海)有限公司、上海柏雅投资管理有限公司の合計3社を連結の範囲に含めましたが、第2四半期連結会計期間において、上海柏雅投资管理有限公司の全株式を譲渡したため、上海柏雅投资管理有限公司を連結の範囲から除外しております。以上により、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は「不動産管理事業」において386,023千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「不動産管理事業」セグメントにおいて、柏雅資本集団控股有限公司 (Belgravia Capital Group Holdings Limited) (香港) の株式を取得したことに伴い、新たにのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては170,675千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年1月1日至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	不動産 ファンド 事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	77,037	389,509	254,809	118,705	—	840,062	—	840,062	—	840,062
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	371	1,971	—	2,343	—	2,343	△2,343	—
計	77,037	389,509	255,181	120,676	—	842,405	—	842,405	△2,343	840,062
セグメント利益又は 損失(△)	8,593	158,556	39,839	12,161	—	219,151	△4	219,147	△188,557	30,589

(注) 1. 「その他」の区分には、貸金業、設計監理事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△188,557千円は、セグメント間取引消去△2,343千円、各セグメントに配分していない全社費用△186,214千円であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する事項

第1四半期連結会計期間において、合同会社TYインバスターズを設立し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間末の報告セグメントの資産の金額は「不動産販売事業」において489,966千円増加しております。

(重要な後発事象)

(第1回新株予約権の行使)

当社が、平成25年10月21日に第三者割当により発行した第1回新株予約権（以下「本新株予約権」という。）につきまして、本新株予約権を所有する徳威国際発展有限公司が平成27年10月16日付で本新株予約権の権利行使を行ったことにより、86,000千円の資金を調達いたしました。

1. 行使の内容

本新株予約権の名称	株式会社陽光都市開発（現：ASIAN STAR）第1回新株予約権		
行使日	平成27年10月16日		
行使を行った者	徳威国際発展有限公司		
行使個数	10個		
交付株式数	500,000株（1個当たり50,000株）		
行使価額	1株当たり172円		
行使価額総額	86,000,000円		
本新株予約権の割当総個数	60個		
	徳威国際発展有限公司	56個	
	株式会社ストライダーズ	4個	
本新株予約権の未行使個数	0個		

2. 行使後の発行済株式総数及び資本金の額

発行済株式総数	16,508,200株
資本金	1,815,868,274円